

# 藤城清治 こびとと 生きる喜び展

日本を代表する光と影の芸術家・藤城清治。多種多様な紙とカラーフィルター、カミソリを駆使して光と影を表現する独自の技法で、ファンタジーや童話の世界を描き出してきました。

今年で95歳になった今も意欲的に創作活動を続けています。動物やこびとなどがにぎやかに躍動する作品には、生きとし生けるもの全てへの愛があふれています。本展では、代表作から近作、秋田をテーマにした作品も展示いたします。

生きる喜びに彩られた光と影の世界をご堪能ください。



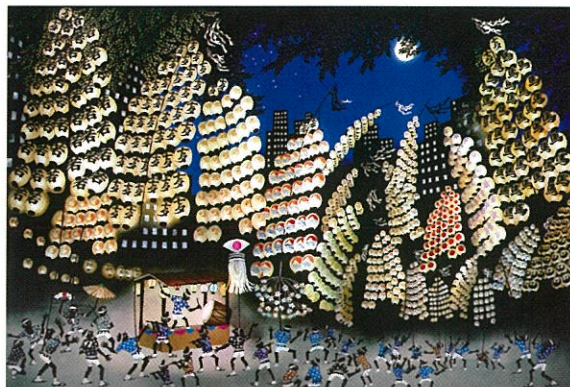
「刺巻湿原のミズバショウ」2011年©Seiji Fujishiro/HoriPro



「生きる舞」  
2019年©Seiji Fujishiro/HoriPro



「ぼくの友 寝ざましラビー」  
2019年©Seiji Fujishiro/HoriPro



「竿燈まつり」  
2008年©Seiji Fujishiro/HoriPro



JR秋田駅西口からタクシーで2分、徒歩10分  
秋田自動車道・秋田中央ICより10分(中央街区ランプ出口)

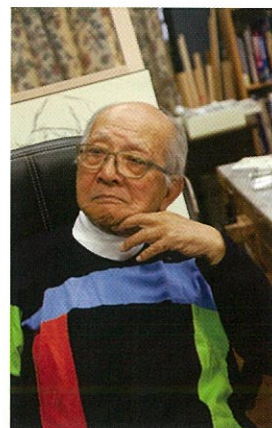
秋田県立美術館 〒010-0001 秋田県秋田市中通一丁目4-2  
TEL018-853-8686 FAX018-836-0877  
HP <http://akita-museum-of-art.jp>

※美術館専用駐車場はございません。土日祝、お盆期間およびエリアなかいちでのイベント開催時は周辺駐車場の混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。

## 藤城清治プロフィール

1924年4月17日東京生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業。在学中より影絵劇創作活動を開始。卒業後、東京興行(現テアトル東京)宣伝部に入社。NHKテレビの試験放送が始まりNHKの専属となる。

人形と影絵の劇団ジュヌ・パントル(後の木馬座)を結成。影絵劇では「銀河鉄道の夜」をはじめとした名作を生み出した雑誌「暮らしの手帖」などへの連載、絵本や画集の出版ほか、自主提供したテレビ番組「木馬座アワー」で登場したキャラクター「ケロヨン」は爆発的人気を博す。全国で開く影絵展は、人々に感動を与え続けている。2013年栃木県那須高原に常設の藤城清治美術館が開館。紫綬褒章、勲四等旭日小綬章、宮沢賢治賞ほか多くの賞を受けるなど、唯一無二の芸術世界は高く評価されている。2015年、講談社から「藤城清治の旅する影絵日本」を出版。2016年、女子パウロ会から「アッシジの聖フランシスコ」を、講談社から「プーちゃん」を出版。2017年講談社から「影絵の絵本 グリム」を出版。2019年宮崎県、秋田県で展覧会を開催。



撮影：沢渡勇

## 藤城清治 サイン会

日程調整中。日時は決まり次第ホームページや新聞広告等でお知らせします。

※当日展覧会をご覧になられた方で、展覧会特設ショップにて対象商品を含む3,000円以上お買い求めの方先着100組に整理券を配布します。(サインは1組1つに限ります。)  
※藤城氏の体調等でスケジュールを変更・中止する場合がございますので、あらかじめご了承ください。  
※サイン会のお問い合わせは展覧会特設ショップへ。

## 展覧会特設ショップ

エリアなかいち商業施設1階に、本展特設ショップを開設します。

期間 9月23日(月・祝)まで、会期中無休

営業時間 午前10時～午後7時

電話 018-838-6038

お問い合わせ

## 秋田魁新報社事業局企画事業部

〒010-8601 秋田市山王臨海町1-1  
TEL 018-888-1857 FAX 018-863-5353

## 秋田県立美術館 (公益財団法人平野政吉美術財団)

〒010-0001 秋田市中通一丁目4-2  
TEL 018-853-8686 FAX 018-836-0877